

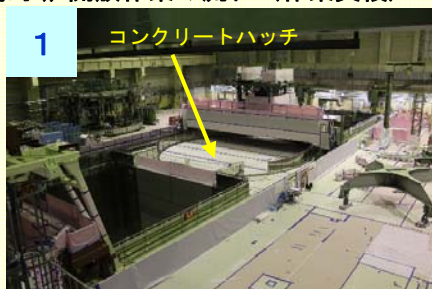
福島第二原子力発電所 3号機 原子炉開放作業の完了について

【参考資料】
平成27年2月27日
東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

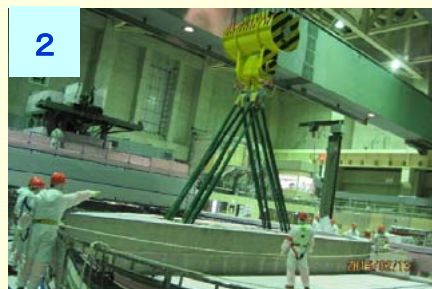
当所3号機では、2月13日より原子炉開放作業を開始し、順次、コンクリートハッチ、原子炉格納容器の蓋、原子炉圧力容器の蓋、蒸気乾燥器、気水分離器の取り外しを行い、2月26日、原子炉開放作業が完了しました。

原子炉内に装荷されている燃料の使用済燃料プールへの移動については、本日（2月27日）より開始しました。

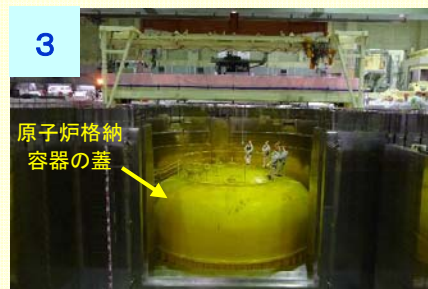
●原子炉開放作業の流れ（作業実績）



原子炉開放作業前の様子
(平成27年1月19日撮影)



コンクリートハッチの取り外し
(平成27年2月13日撮影)



原子炉格納容器 蓋の取り外し前
(平成27年2月16日撮影)



原子炉格納容器 蓋の取り外し
(平成27年2月16日撮影)



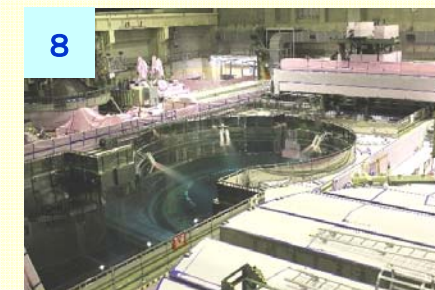
原子炉圧力容器 蓋の取り外し
(平成27年2月23日撮影)



蒸気乾燥器の取り外し
(平成27年2月25日撮影)



気水分離器の取り外し
(平成27年2月26日撮影)



原子炉開放作業後の様子
(平成27年2月26日撮影)

●確認された主な不具合箇所

1. 原子炉ウェル*1のコンクリートハッチがのっていた箇所（1段目のひな段）に17箇所の接触痕を確認。また、コンクリートハッチの水平を調整するために、コンクリートハッチ底部に設置された金属プレート（5箇所）が外れていることを確認（図：A）
 2. 原子炉圧力容器ベローズ*2保護カバーの固定ボルト（24本中1本）の折損を確認（図：B）
- 確認された不具合は、設備の健全性に影響を与えるものではありません。

A

接触痕の様子

外れていた金属プレート(回収済み)

【原子炉ウェル概略図】

●：接触痕
■：外れていた金属プレート

蒸気乾燥器および気水分離器仮置きピット

原子炉ウェル

使用済燃料プール

【拡大図】

1段目
2段目
接触痕

*1 原子炉圧力容器および原子炉格納容器の蓋を設置している空間で、燃料移動を行う際には、この空間を満水状態にする。

B

【原子炉格納容器断面図(概略図)】

*2 原子炉格納容器と原子炉圧力容器の間にあり、熱による膨張を吸収するとともに原子炉ウェル水のシール機能をあわせ持った金属製の伸縮部材。

原子炉圧力容器ベローズ

原子炉圧力容器ベローズ保護カバーおよび固定ボルト取付位置

- 原子炉圧力容器ベローズ保護カバー
- 保護カバー固定ボルト
- 固定ボルト折損箇所

折損していたボルト(回収済み)

<参考>原子炉開放の流れ

